

ねりまの文化財

平成17年度 新規指定・登録文化財の紹介

平成18年2月15日、練馬区文化財保護条例に基づき、新たに「神輿渡御行列図絵馬」を指定に、「内国勸業博覧会褒状」など7件を登録文化財としました。

これで、区の登録文化財は有形文化財84件、無形文化財2件、有形民俗文化財34件、無形民俗文化財25件、史跡13件、名勝1件、天然記念物9件の合計168件になり、そのうち38件が重要なものとして指定文化財になりました。

指定・登録されますと、適切な管理をお願いすることになりますが、奨励金や指定に限られるものの修理・保存のための補助金交付の対象になります。

都市化によって、自然破壊や伝統的な風俗・慣習の衰退が進んでおり、文化遺産を守り伝えていくことは、地域文化の創造のためには欠かせないことです。

わがまち練馬が豊かな文化都市となるよう、これからも文化財の保護・活用に努めて参ります。

みこしとぎよぎょうれつげえま
神輿渡御行列図絵馬 (一面)
指定有形民俗文化財

● ●
所有者 宗教法人 水川神社
所在地 水川台4-47



横143cmのケヤキ一枚板の絵馬です。水川神社で3年に一度行なわれる、神社発祥の地であるお

浜井戸(桜台6-32)に、御神体が里帰りする神輿渡御行列を伝えています。50人余りの氏子が神輿を担いで石神井川沿いを練り歩いている姿が、彩色豊かに描かれています。明治43年(一九一〇年)に奉納されたものです。

おりべとろうろう
織部燈籠 (一基)
登録有形文化財

● ●
所有者 個人蔵
所在地 高松3丁目

高さ42cm、石造りで角柱形です。上部がやや幅広く膨らんだ織部型の燈籠は、キリシタン燈籠とも呼ばれ、正面に信仰を表すとされる記号と聖母のような像が刻まれています。火をともし部分は失われており、形態から江戸時代のものと考えられます。



練馬区教育委員会
生涯学習課
(文化財係)
☎ 3993-1111
〒 176-8501
練馬区豊玉北6-12-1

ほんしやう
愛染院の梵鐘 (一口)
登録有形文化財

● ●
所有者 宗教法人 愛染院
所在地 春日町4-17

高さ134cm、口径77cmの釣り鐘です。上部の周囲に庇(ひさし)状の突起、下部には唐草文様、蓮華(れんげ)座や月輪などがあります。江戸時代の元禄14年(一七〇一年)につくられたものです。



文化財をご覧になるときは、所有者や周囲の方々の迷惑とならないようご配慮ください。また公開されていないものもありますので、ご注意ください。

練馬区指定文化財一覧

Table with 17 columns: No., Name, Registration Year. Items include 小島家文書, 南蔵院鐘樓門, 北条氏康印判状, etc.

練馬区登録文化財一覧 (有形文化財)

Table with 17 columns: No., Name, Location/Owner. Items include 長命寺の梵鐘, 三宝寺の梵鐘, 北条氏康印判状, etc.

Table with 17 columns: No., Name, Location/Owner. Items include 紙本墨面淡彩希叟宗半像, 土支田八幡宮の半鐘, 阿弥陀寺の半鐘, etc.

Table with columns for years (平成7年度 to 昭和61年度) and items (織部燈籠, 石幢六面六地藏, etc.) with descriptions and locations.

Table with columns for years (平成4年度 to 昭和63年度) and items (田柄雛子, 中里雛子, etc.) with descriptions and locations.

Table with columns for years (平成12年度 to 平成14年度) and items (谷原延命地藏, 神輿渡御行列図絵馬, etc.) with descriptions and locations.

Table with columns for years (平成14年度 to 昭和63年度) and items (圓淨法師塚, 田柄用水跡, etc.) with descriptions and locations.

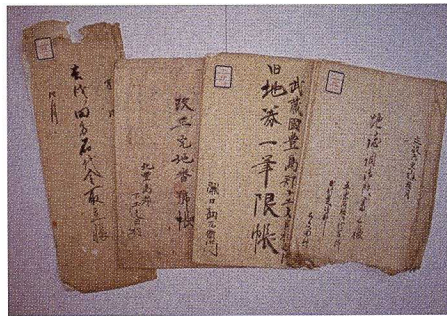
Table with columns for years (平成15年度 to 平成14年度) and items (貫井雛子, 春日町雛子, etc.) with descriptions and locations.

関口家文書(一括)

登録有形文化財

- 所有者 個人蔵
- 所在地 土支田3丁目

江戸時代に土支田村下組の村役人を勤めた関口家に伝わる文書で、江戸時代の享保17年(一七三二年)から昭和戦前期まで133点が残されています。江戸時代は村政などにかかわる文書、明治以降は豊浜小などに関する文書や土支田地域の地図などがあります。



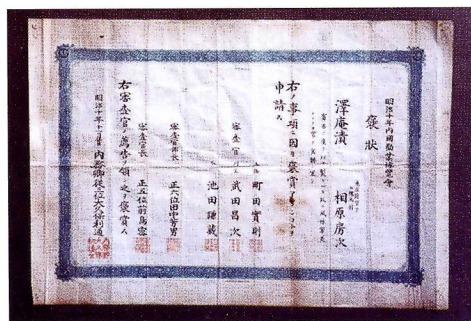
内国勸業博覧会褒状(一枚)

登録有形文化財

- 所在地 石神井台1-16-31

石神井図書館地階郷土資料室

明治10年(一八七七年)に明治政府が国内の産業を奨励するために開催した博覧会に、上練馬村の相原房次がたくあん漬を出品した際に受けた賞状です。このほか、練馬区域からは大根・麦などの農産物や、おけ・靴・木綿・絹糸など50点が出品され、7点が賞状を受けました。



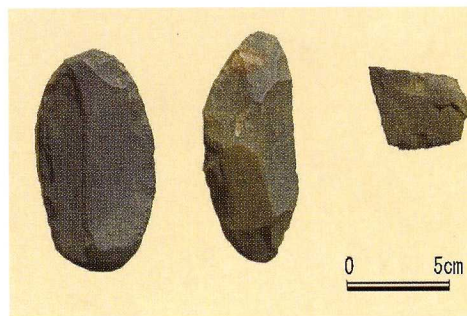
東早淵遺跡出土の

局部磨製石斧(三点)

登録有形文化財

- 所在地 郷土資料室

平成2年に東早淵遺跡第4地点(早宮1-24)で、旧石器時代の土層から出土した石斧3点です。2点は長さ約9cmの完全な形で、1点は刃の部分の破片です。斧形石器とも呼ばれ、区内で最も古い部類の石器です。



千川上水調査アルバム(四冊)

登録有形文化財

- 所有者 学校法人 根津育英会 武蔵学園
- 所在地 豊玉上1-26-1 武蔵学園記念室

昭和13~16年(一九三八~四一年)に武蔵高等学校交友会文化学部が調査した、千川上水の記録です。本流や、落合分水流域など200点余りの白黒写真が、4冊のアルバムに収められています。

土支田八幡宮の社叢(一か所)

登録天然記念物

- 所有者 宗教法人 土支田八幡宮
- 所在地 土支田4-28

土支田八幡宮の周囲に植えられた、スギやヒノキを中心にイチヨウ・アオキ・ヒサカキなどからなる森です。区内では比較的広く、樹齢の若いスギやヒノキが200株以上あります。

